

自分に合ったサポカーに乗る様々な方法

新車なら最新の安全技術も搭載！

自動車の安全技術は日々進化していて、新車であれば、サポカー機能に加えて、以下のような最新の安全技術が搭載された車も販売されています。

走行中・渋滞中の車間距離を確保

ACC (アダプティブ・クルーズ・コントロール)



あらかじめ設定した速度で定速走行し、前走車との車間距離を維持しながら追従走行することにより、ドライバーの安全運転をサポートします。

運転者の危険運転を検知

DMS (ドライバー・モニタリング・システム)



車内のカメラによってドライバーの状態（居眠り、脇見等）から危険運転を検知・警告し、事故防止に活用されます。

後付け装置や中古車でもサポカーに！

後付け装置

●今ご利用のクルマに「急発進加速抑制装置」などのサポカー機能を追加できる商品が販売されています。

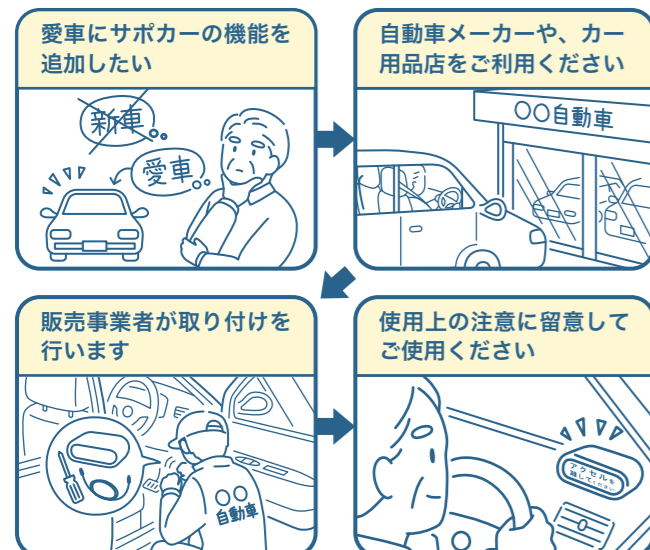
＜後付け装置の例＞



出典：トヨタ自動車株式会社

●販売中の製品のうち、国土交通省が認定しているものをウェブサイトで確認できます。

＜後付け装置の購入・取付の流れの例＞



中古車購入

●中古車市場でも、サポカーの取り扱いが多くなっています。

＜自動車メーカー/大手中古車販売店のサポカー機能搭載車数＞

中古車販売店	サポカー台数	掲載総台数	サポカー機能搭載率
A社	33,276	49,316	67%
B社	7,673	10,453	73%
C社	12,871	21,877	59%

出典：Webサイトより調査(2023年1月16日時点)

リース・サブスク

●リースや、サブスクリプションサービスで利用する方法もあります。

●期間中に免許返納をした場合には中途解約金なしとする特約付きサービスもあります。

それぞれの利用方法の詳細については各販売店にお問い合わせください。

No.202301

高齢者の運転事故が多く発生中。

実はその事故、サポカーで防げたかも!?

日本人ドライバーの2割が65歳以上の高齢者。高齢になると身体能力の低下などにより事故を起こしやすくなります。



サポカー/サポカー-Sとは

高齢ドライバーの交通事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置等を搭載した車(安全運転サポート車)に「セーフティ・サポートカー-S(サポカー-S)」の愛称をつけ、衝突被害軽減ブレーキを搭載した車「セーフティ・サポートカー(サポカー)」とともに、官民連携で普及啓発に取り組んでいます。



くわしくは [サポカー](https://safety-support-car.go.jp) で検索!
safety-support-car.go.jp

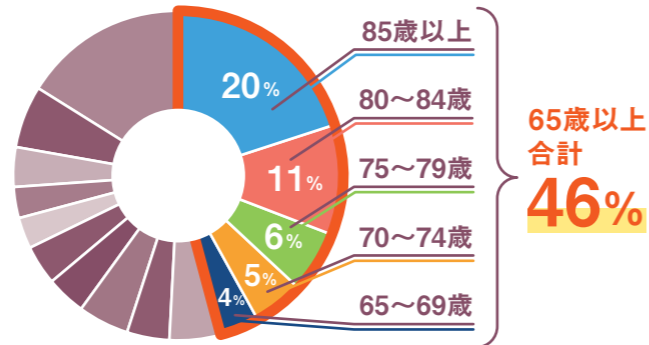


作動には一定の条件があります。条件によっては、作動しない場合がありますので、引き続き、安全運転を心掛けてください。

高齢ドライバーによる交通事故の現状

死亡事故の約半数が高齢者の運転によるもの

免許保有者10万人当たりの死亡事故件数割合を年齢層別に見ると、65歳以上の高齢ドライバーによる事故が全体の約半数を占めています。



原付以上運転者(第1当事者)の年齢層別免許保有者10万人当たり死亡事故件数割合(2021年)

出典:公益社団法人交通事故総合分析センター

その大きな理由は運転能力の低下!?

高齢者の事故の**主な要因は運転ミス**で、65歳未満と比べると約2.5倍に。

加齢などによって、運転に必要な身体能力・認知能力・視覚能力などが低下し、事故を起こしやすくなります。

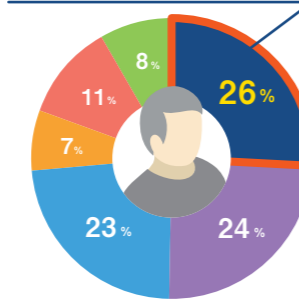
また、**緑内障**という視野が欠けていく病気が70歳以上になると**10人に1人が発症**し、9割の人が**自覚がない**と言われています。

死亡事故の人的要因(2021年)

出典:令和3年における交通事故の発生状況等について(警察庁交通局)

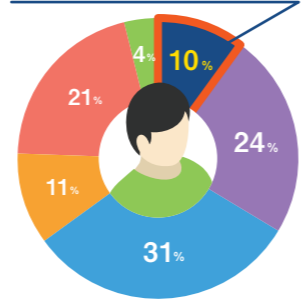
- 運転ミスが65歳未満の約2.5倍
- 操作不適・踏み間違いが多い

このうち、
ハンドル操作不適 12.3%
ブレーキとアクセルの踏み間違い 7.4%



65歳以上の高齢ドライバー

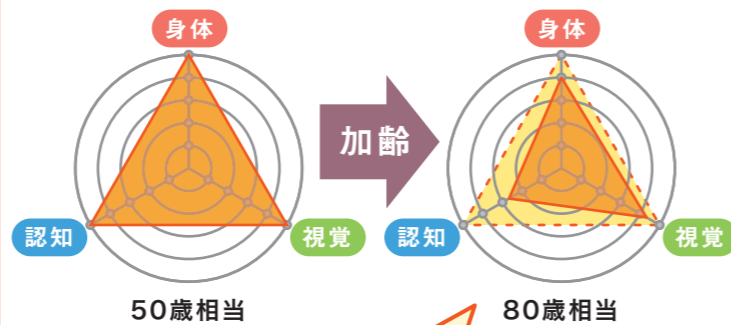
このうち、
ハンドル操作不適 6.2%
ブレーキとアクセルの踏み間違い 0.6%



65歳未満のドライバー

■ 操作不適 ■ 内在的前方不注意(漫然運転等) ■ 安全不確認
■ 判断の誤り ■ 外在的前方不注意(脇見等) ■ 調査不能

加齢による運転に関連する各種機能変化のイメージ



自身の運転能力を把握することは適切なサポート選びに役立ちます

専門家のコメント

「私の運転は危ないかもしれない」
そう思うことは、事故防止に大きく役立ちます。周りを広く見る力や、危険に気づく力、ハッと反応する力は、年齢とともに変化します。
サポカーは、皆さんの運転を様々な形でサポートします。自分に合った機能を選んで安心できるドライブを長く楽しんでいただきたいと思います。

名古屋大学 青木宏文教授

ドライバーの安全運転を支援するサポカー

サポカーとは?

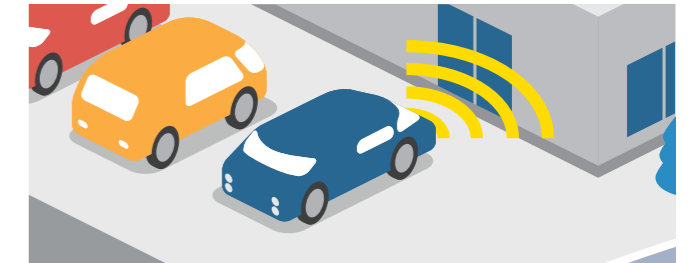
下記のような先進安全技術でドライバーの安全運転を支援してくれる車が、サポカーです。自動車メーカー各社は、さまざまな先進安全技術を搭載した車を開発、販売することによって、ドライバーの皆さまの安全運転をサポートしています。

止まるをサポート 衝突被害軽減ブレーキ



車載のレーダーやカメラにより前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合にはドライバーに対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、**自動でブレーキを作動**します。

急発進や急加速防止をサポート ペダル踏み間違い急発進抑制装置



停止時や低速走行時に、車載のレーダー、カメラ、ソナーが前後の障害物を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、**急加速を防止**します。

はみ出さないをサポート 車線逸脱警報装置



車載のカメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、**ドライバーに対して警報**します。

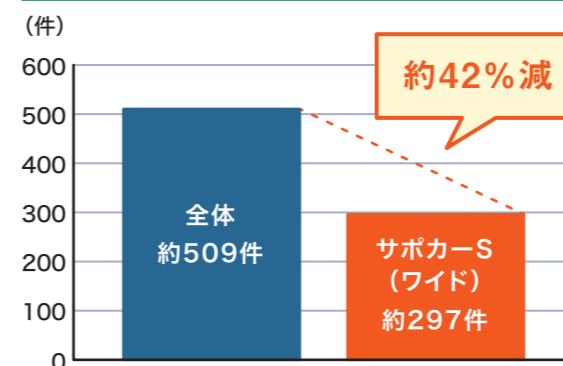
危険を早期発見 先進ライト



ヘッドライトのハイビームとロービームの自動切替、照射範囲の自動制御などにより、**ドライバーの前方確認をサポート**します。

サポカーで事故のなんと42%を低減

登録台数10万台当たり人身事故件数



出典:公益社団法人交通事故総合分析センター

平成29年5月～30年12月に起きた人身事故のうち、サポカーS(ワイド)※に該当する車両の登録台数10万台当たりの事故件数は、全体の登録台数10万台当たりの事故件数と比較して41.6%少なくなっています。

※サポカーS(ワイド)とは、衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。